

## 賢者からの挑戦 落合陽一さんからのコメント

問題2について

うちの研究室や会社ではよく光線計算した特殊なミラー構造の設計やユーザインタフェースへの落とし込みをしています。例えばこれはHMDです。

<https://www.youtube.com/watch?v=fvUzAeQL9uA&t=16s>

今回の場合、光路を迂回させて、拡大縮小を加味した見え方を設計するのがお題になります。

考え方としては凹面鏡やメタマテリアルミラー構造などを用いて、光を迂回させながらCさんの像をAさんの前に出すことになります。

全体の解答として、凹面鏡や微細なミラー構造までたどり着いていた方も多く、採点していて非常におもしろかったです。